

せんねん灸琵琶湖A型 ご使用説明書

管理医療機器 一般的名称：温灸器 承認番号：15300BZZ00705000

ご使用前に必ずお読みください

ご使用に当たっては、使用説明書をよくお読みになってご使用ください。また、製品に異常がないか確認してからご使用ください。必要な時に読めるように、大切に保管してください。

温熱効果

- 1 疲労回復
- 2 血行をよくする
- 3 筋肉の疲れをとる
- 4 筋肉のこりをほぐす
- 5 神経痛・筋肉痛の痛みの緩解
- 6 胃腸の働きを活発にする



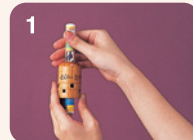
製造 せんねん灸株式会社
販売元 セネファ株式会社
〒526-0244 滋賀県長浜市内保町77番地
0120-78-1009
受付時間 午前9:00～午後5:00(土日祝日休み)



<https://sennenei.co.jp>

棒もぐさの巻紙には植物油インキを使用しています。

使い方



本体に棒もぐさを差し込み、押し出します。



押し出した棒もぐさの先端に火をつけます。



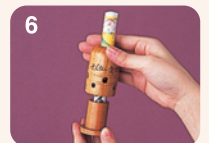
火がついたら、棒もぐさを引き上げ、本体底部に安全具をはめます。



患部のポイントを覆うようにかぶせ、お灸します。温熱が心地よく感じる位置に棒もぐさを上下させ調節します。



時々安全具を外し、棒もぐさの灰を払い落としてください。消火は安全具を外して火消しキャップにはめます。



本体を火消しキャップ下部に向かって押し下げてください。使用後は火消しキャップを使用し、完全に消えたことを確認してください。

補助棒の使い方

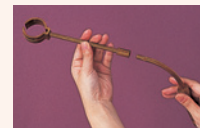


補助棒は、短くなった棒もぐさに使用します。

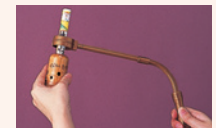


付属の紙テープでしっかりと固定してご使用ください。

二ツ折腕の使い方



二ツ折腕の前後と後部の凸凹を差し込みます。



二ツ折腕を本体上部からはめます。本体の空気穴をふさがないで下さい。

使用の禁止

次のような人は使用しないでください。

- 自分の意思で本品を使用することができない人
- 幼児

次のような部位には使用しないでください。

- 顔面、粘膜、湿疹、かぶれ、傷口、急性外傷患部

使用上の注意

次の人は必ず医師または薬剤師に相談の上でご使用ください。

- 今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状(発疹、発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。
- 呼吸器疾患をお持ちの人。
- 妊娠中の人。
- 糖尿病等、温感及び血行に障害をお持ちの人。

使用に際しては次のことに注意してください。

- 必ず安全具をつけて使用してください。
- 絶対に衣服などの上から使用しないでください。
- 1回のご使用につき身体全体で15分以内とし、長時間同じ部位での使用はさけてください。
- 汗をかいた場合など、お肌がぬれている時には、水分をよくふき取ってから使用してください。
- 入浴直前、直後の使用はさけてください。

- 使用時、点火した棒もぐさと金網との距離を約2～3cm以上離し、温度を調節して使用してください。
- 本品はもぐさを使用しているため、煙が多く出ますので室内でご使用する場合は換気にご注意ください。
- 皮膚の敏感な方、かぶれ易い方等、低温やけどが生じる場合があるため、自らの皮膚の状態を十分考慮してください。
- 熱さを強く感じたときは部位を移動するか、使用を中止してください。
- 使用中、灰が多くなると熱量が下がります。熱量を一定に保つために、時々安全具を外し、棒もぐさの灰を払い落としてください。
- 火を消す時は安全具を外し、棒もぐさの先端を押し出し火消しキャップに差し込んでから、本体を火消しキャップ下部に向かって押し下げてください。
- 使用後は火消しキャップを使用し、完全に消えたことを確認してください。
- 本体及び安全具を繰り返し使用しますと脂分が付着してふさが場合があります。火立ちが悪くなるので、時折脂分を取り除いてください。

保管方法

〈保管の条件〉

- 幼児の手の届かない場所に保管してください。
- もぐさの特性上、湿気を避けて保管してください。水などで絶対にぬらさないでください。